

とちょう保育園便り

2018年9月号



えほん 絵本のすすめ

相変わらずの蒸し暑い毎日が続いております。秋の気配はもう少し先でしょうか？

この夏は、あまりにも暑く、熱中症の心配もあったので散歩は断念する事が多くありました。玄関や洗濯室などでの水遊びで満面の笑顔を見せてくれた子ども達。色水遊びや、氷遊び、寒天遊びなど夏ならではの感触遊びでは大興奮でした。たっぷり好奇心が満たされ、心も体もひと回り大きく成長したように思います。この秋は子ども達と、思う存分自然に触れ、季節のうつろいを感じたいと思います。

とちょう保育園 澤田陽子

りす組・うさぎ組親子ふれあい会

(ひよこ組は来年をお楽しみに！)

昨年度、雨で中止になった遠足を今年度は見直しました。お天気に左右されずに楽しめるように、保育園での親子ふれあい会にいたしました。楽しいひと時となるように色々と考えています。ご都合のつく方は是非ご参加ください。

日時 10月13日(土)

10:00~11:30 りす組

12:00~13:45 うさぎ組

場所 とちょう保育園 (雨天決行)



*うさぎ組は親子で食べられるお弁当の用意をお願いいたします。お茶は保育園で用意します。(りす組は持ち物はありません。)

お迎え時、貸し出し本のコーナーに親子で絵本を選ぶ姿が見られます。「今日は何にする？」と、すっかり日課になっているようでうれしくなります。その時々子ども達の成長と興味に合わせて絵本を新調したり入れ替えたりしています。以前の歳児クラスの保護者の方に「まだ意味がわからないみたいですけど、読んであげたほうが良いですか？」と聞かれた事があります。子ども達はお腹の中にいた時から聞いているお母さんやお家の人の声が好きで安心すると言われています。絵本を読むゆったりと落ち着いた時間に、大好きな心地よい声…。内容が理解できるかどうかより、心が豊かになる、そんな時間が大切なのだと思います。

絵本から得られた喜びが、子ども達の未来にどんな力となっていくのか。一番大きな力となるのは、自己肯定感が育まれることです。絵本を読んでもらうのは自分にだけ向き合ってもらう時間。大人の膝の上や、添い寝をしながら聞くお話はゆったりと満たされた幸せなひと時です。こんな時間の積み重ねで自分が大事にされていること、愛されていることが実感でき、しっかりと自己肯定感を持つことができるのだと思います。保育園でも、子ども達との絵本の時間を大切にしています。

9月の予定

18日(火) 身体測定

21日(金) 避難訓練・0歳児健診

